

発電機選定のポイント

POINT1 余裕ある容量の発電機を選定しましょう。

使用する電気機器の消費電力を、そのまま発電機に置き換えてしまうと、使用機器によっては、うまく動作しなくなったり、発電機の故障の原因になります。そのため始動時の消費電力を考慮した容量の発電機を選定する必要があります。



単位:ワット(W)=アンペア(A)×ボルト(V)×力率

負荷のタイプ	始動時消費電力の目安 (運転時消費電力の目安)	電気機器	定格出力 機器記載の 表示電力	負荷運転電力 実際の使用時 消費電力	発電機容量 (始動時消費電力 OR 必要な裕度)
抵抗負荷 他 電熱器 白熱灯 LED 灯	定格出力の 1.0 倍 (1.0-1.2 倍)	ノートパソコン	50	50	50
		液晶テレビ (32 型)	140	140	140
		LED 球 (マルチウェイライト)	148	150	150
		白熱球 (ラッパ型投光器)	300	300	300
		リチウム電池充電器	350	350	350
		ホットプレート	1,300	1,300	1,300
交流整流子モーター (ブラシモーター) 電動工具	定格出力の 1.5-2 倍 (1.0-1.5 倍)	サンダー (φ100)	780	1,170	1,600
		サンダー (φ100) ※コンクリ切断	780	1,400 以上	1,800
		電子セーバーソー	1,010	1,010	1,800
		電気丸ノコ	1,050	1,575	2,000
		ハンマードリル (φ40)	1,140	1,368	2,000
		電動ハンマー (20kg)	1,240	1,488	2,000
		電気チェーンソー	1,430	1,716	2,200
放電灯 水銀灯 / メタハラ	定格出力 3 倍 (1.5 倍)	メタルハライド	400	600	1,200
		水銀灯	1,000	2,000	3,000
誘導電動機 水中ポンプ コンプレッサー ウィンチ	定格出力の 3-5 倍 (1.5 倍 - 2 倍)	100V 電動チェーンブロック (0.5t)	600 (14.7Amp)	1,400	2,800
		100V 電動チェーンブロック (1t)	400 (8.7Amp)	1,300	3,800
		100V 水中ポンプ 480W	480	590	1,600
		100V 水中ポンプ 550W	550	695	2,200
		100V (1HP) コンプレッサー	750	1,500	2,800
		100V1HP (2.2kW) スポットクーラー	720	800	2,200
		三相 200V 電動チェーンブロック	3,500	6,540	17,500
		三相 200V 水中ポンプ	3,700	7,400	14,800
それ以外 (IH 調理機器 / サイリスタ負荷 / インバータ負荷)	変動 (負荷に応じて)	IH 調理器	750	750	1,500
			1,400	1,400	2,800
		インバータ直流アーク溶接機	7,000	負荷に合わせて変動	14,000 以上
		インバータコンプレッサー	22,000	負荷に合わせて変動	66,000 以上

※高調波が発電機コイルを発熱させるため 2-3 倍以上の余裕が必要。(溶接機、IH 調理器具は 2 倍で積算)

※定格出力の表記がない場合、出力、消費電力などの記載を定格出力として計算してください。

※上記は一般的な参考値で、供給に必要な最低値です。

負荷 (モーターに逆らう力) を掛けたり、電源コードの延長による電圧降下状態で電気機器を使用すると表記以上の以上の電力を要します。

※容量不足は発電機を焼損させる原因になりますので、余裕を持った選定作業が不可欠です。(なお、電氣的な故障による損失は補償料制度の適用外になりますのでご注意ください。)

※発電機選定の際は必ず最寄りの支店のスタッフにご相談下さい。使用する用途、接続する機器の台数、電源投入する順番等によって選定は大きく異なります。

POINT2 使用する機器に応じて発電機を選定しましょう。

使用される機器のタイプや使用環境に応じて最適な発電機を選定しましょう。

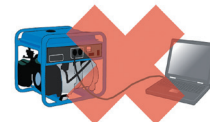
- 一部 50Hz 専用機と 60Hz 専用機に分かれている機種がありますのでご注意ください。
- 液晶テレビ、パソコン、充電器、エアコンなどの家電製品や精密機器は、インバータ発電機を選定しましょう。

※インバータでない発電機で使用すると、機器に悪影響を及ぼす場合があります。

※医療機器を使用される場合は、事前に医療機器メーカーまたは医療機関・医師などにご確認の上、ご使用ください。

スタンダード発電機

インバータ発電機



POINT3 接続するコードの長さや太さに注意しましょう。

延長コードを長く延ばすと電圧降下が発生します。電圧降下が大きくなると発電機出力が落ちるだけでなく、使用機器が正常に動作しなかったり、接続機器に悪影響を及ぼす場合があります。

①コードの長さや②コードの太さ(断面積)は使用される機器の電流値に応じて選択しましょう。